地域でのダンスセラピー活動に
協会認定ダンスセラピストを派遣する
ための助成金をご利用ください！！

2023 年 10 月 1 日
日本ダンス・セラピー協会会長　葛西　俊治
地域ＤＭＴ推進委員会委員長　　川岸　恵子

日本ダンス・セラピー協会では、現在 32 名のダンスセラピスト（このほかダンスセラピーアソシエート、ダンスセラピーリーダー）を登録しています。

多くの皆さんが身近に良質なダンスセラピーを体験できるように、2012 年より 13 件の助成を行ってきました。（詳細は地域 DMT 推進委員会ページをご覧ください。採択した助成事業について JADTA ニュースで報告しています。）

協会ではこの *JADTA 認定ダンスセラピスト地域派遣事業*について、2023 年度（2023 年 7 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）も継続を決定しました（2023 年 8 月 26 日（土）第 32 回大会総会にて）。

2023 年度の助成予算総額は昨年度と同じ 15 万円です。協会認定ダンスセラピスト自身も応募できます。会員・非会員を問わず、個人のみが申請可能です。

従来の対面式ダンスセラピーだけではなく、オンライン形式のダンスセラピー、対面式とオンライン形式の混合型（ハイブリッド形式）ダンスセラピーにも助成します。

表：助成金額

	会員	非会員
対面形式・ハイブリッド形式	50,000 円	30,000 円
オンライン形式	20,000 円	10,000 円

ご希望の方は、以下の申請要領にしたがって奮ってご応募ください。

＜助成金申請要領＞

1. 助成金の名称：協会認定ダンスセラピスト地域派遣事業助成金

2. 助成の対象となる活動：ダンスセラピストのいない地域（または少ない地域）でのダンスセラピー。地域住民の DMT 体験を目的とする活動。

協会会員や認定ダンスセラピスト自身が企画する活動、非協会員が企画する活動。

同一の企画責任者は，同じ年度内に１度助成を受けることができます（氏名が異なっても，同一の組織に属する場合は、同一の企画責任者と見做します）。

3. 応募期間 2023 年 10 月 15 日（日）～2024 年 1 月 31 日（水）日（申請書必着）

応募は先着順に審査し、予算がなくなり次第終了します。

4. 活動の実施期間：2023 年 11 月 1 日（水）～2024 年 3 月 31 日（日）

5. 助成金の申請方法：以下の事項を明記した**申請書類（下からひな型をダウンロード）**を地域 DMT 推進委員会（地域委員会）に送信して下さい（**メールアドレス：** chiiki@jadta.org 地域委員会宛）。**申請書記載例を下からダウンロードできます。**

(1) 企画責任者氏名（企画した活動に参加できる方）、所属、職種、連絡先住所、電話番号、Email アドレス、会員か非会員か、協会認定資格の有無（ダンスセラピスト、アソシエイト、リーダー）

(2) 担当を依頼するダンスセラピスト(以下、担当セラピスト)の氏名・住所・連絡先（電話、Email アドレス）
コ・リーダーが必要な場合は同様に記載してください。

(3) 活動目的と内容、活動の場所・住所、期間、担当セラピストが指導する時間数（および日数）、損害賠償責任保険などへの加入の有無（原則的に加入してください）

(4) 助成金の振込先：銀行の振込み口座を記入のこと。郵便局の場合はゆうちょ銀行の口座に限る。
ゆうちょ銀行の支店名には必ずカタカナの読み仮名を（ ）内につけてください。

(5)企画する活動の収支内訳書

<注意事項>

＊収支内訳書に記載すべき事項：

収入と支出を同額にして記載してください。金額には 3 桁めにコンマを入れてください。

例） 1,000 円

計算間違いのないよう点検後に提出を！！

支出: セラピスト謝金関係費（謝金、交通費、宿泊費<必要な場合のみ>）・広告費(チラシ作成費など)・企画運営費(会議費・交通費・事務雑費・手数料など)・その他（会場費・保険加入費など）

収入: 参加費（1 名分）×募集人数、助成金額（会員1企画5万円、非会員1企画 3 万円 etc.）、その他

＊協会登録中のダンスセラピストのリスト：JADTA ホームページ（HP）参照
https://jadta.org/dancetherapy/certifiedtherapist/

直接交渉できるダンスセラピストがいない場合は、このリストを参考にして担当セラピストを選び、地域委員会(chiiki@jadta.org)に問合せてください。 委員会がご希望の担当セラピストとの連絡を仲介します。仲介後は、企画責任者が担当セラピストと直接、交渉し充分にコミュニケーションをはかって下さい。委員会が仲介していない担当セラピストには申請時に地域委員会からご連絡させていただきます。

また担当セラピストの資格更新状況や協会年会費の納入状況について、提出前に確認してください。

＊コ・リーダーが必要な場合は、直接交渉してください。コ・リーダーの謝金等についても、予算内に収まる様に決めて下さい。担当セラピストの了解が必須ですが、協会の有資格者のみならず企画者自身や他の専門職等からコ・リーダーを選択することも可能です。

＊企画責任者は万が一の事故に備え、損害賠償責任保険、スポーツ安全保険、イベント保険などから適切なものを選択して原則的に加入することをお勧めします。

＊担当セラピストは受け取った謝金関係費に対する日付入り領収書（捺印済みのもの）を企画責任者に渡して下さい。協会認定ダンスセラピスト自身が企画者である場合は、ご自分で受け取った謝金関係費に対する領収書を作成してください。

6. 助成の決定：地域委員会で書類審査の上、決定します。必要に応じて委員会から申請者にメール、電話、Zoom 面談等で問い合わせをしますので、メールアドレスと電話番号を記載してください。

7. 助成金の額：上の表に記載の通り。

8. 助成金採択結果：最終申請書の受理後、2～3 週間以内にメールにて企画責任者に通知します。

9. 助成金振込み：協会事務局は、通知後できるだけ速やかに、助成金を企画責任者の指定口座に振込みます。

10. 本事業の参加者募集用ポスター宣伝等：協会HP、メルマガ、JADTA ニュースレターへの掲載は無料です。宣伝・広告記事には「*JADTA 認定ダンスセラピスト地域派遣事業*」と必ず明記してください。

11. 助成金受給者の報告：助成金を受給した企画責任者は活動終了後3か月以内に報告書・領収書画像を委員会にメールで提出してください。報告書は委員会で保管するとともに JADTA ニュースレターに掲載します。

報告書・領収書のひな型、活動報告のニュースレターへの投稿方法は下からダウンロードしてください。

委員会では申請者の意向をできるだけ尊重し迅速な助成につなげるよう努めています。
申請者は、いろいろなお考えをお聞かせください。

地域 DMT 推進委員会：

委員長　川岸　惠子　　認定ダンスセラピスト、関西医科大学精神科デイケア非常勤、
ダンスセラピー/ワーキンググループ“プロセス”所属

委員　　稲川　麻子　　認定ダンスセラピスト、α.DANCE asako・α.CASA 主宰、文化庁芸術家在外研修員

委員　　渡辺　明日香　認定ダンスセラピスト、放課後等デイサービスあじさい１非常勤、作業療法士、
公認心理士、博士（教育学）、北海道文教大学名誉教授